

令和2年度第3回 総合計画



Yu-Me (ゆめ) 会議

～福島市の総合計画を一緒に考えよう！～

日時：令和2年9月6日（日）

午後1時30分～午後4時

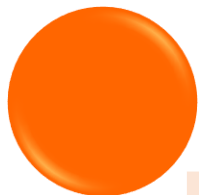
会場：コラッセふくしま 4階 多目的ホール

開会



10代から70代までの多世代・多種多様な 市民の皆さんが参加

今年は開催時間の短縮や手指消毒、換気など「新しい生活様式」に対応した形で開催します。



ワークショップ 講師



福島市総合計画市民参画アドバイザー 加留部 貴行 先生

いよいよ最終回です。対話の場を楽しみましょう！

これまでの経過

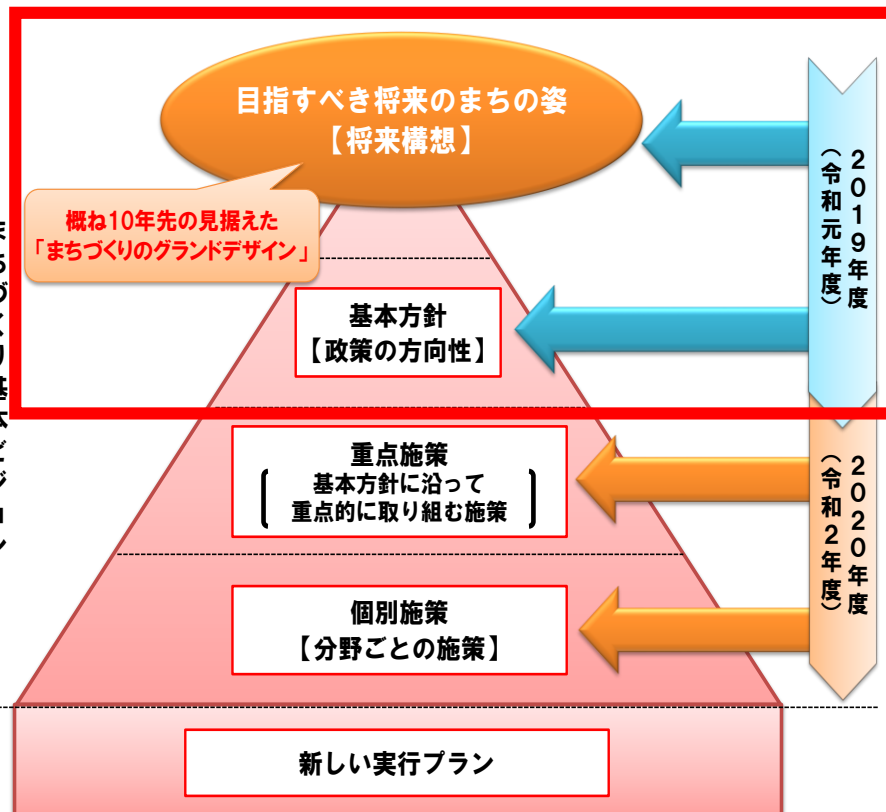
【将来構想】概ね10年先の目指すべき将来のまちの姿

人・まち・自然が奏でる魅力のハーモニー 未来協奏（共創）都市

～世界にエールを送るまち 県都ふくしま～

福島市総合計画（計画期間5年）

まちづくり基本ビジョン



＜実現するための重要な視点＞

- ①福島らしさを生かした新ステージの形成
- ②持続可能性の実現
- ③多様性の尊重
- ④県都としての責務

※視点の一つにwithコロナ、ポストコロナの視点を加えることを検討中

＜基本方針＞

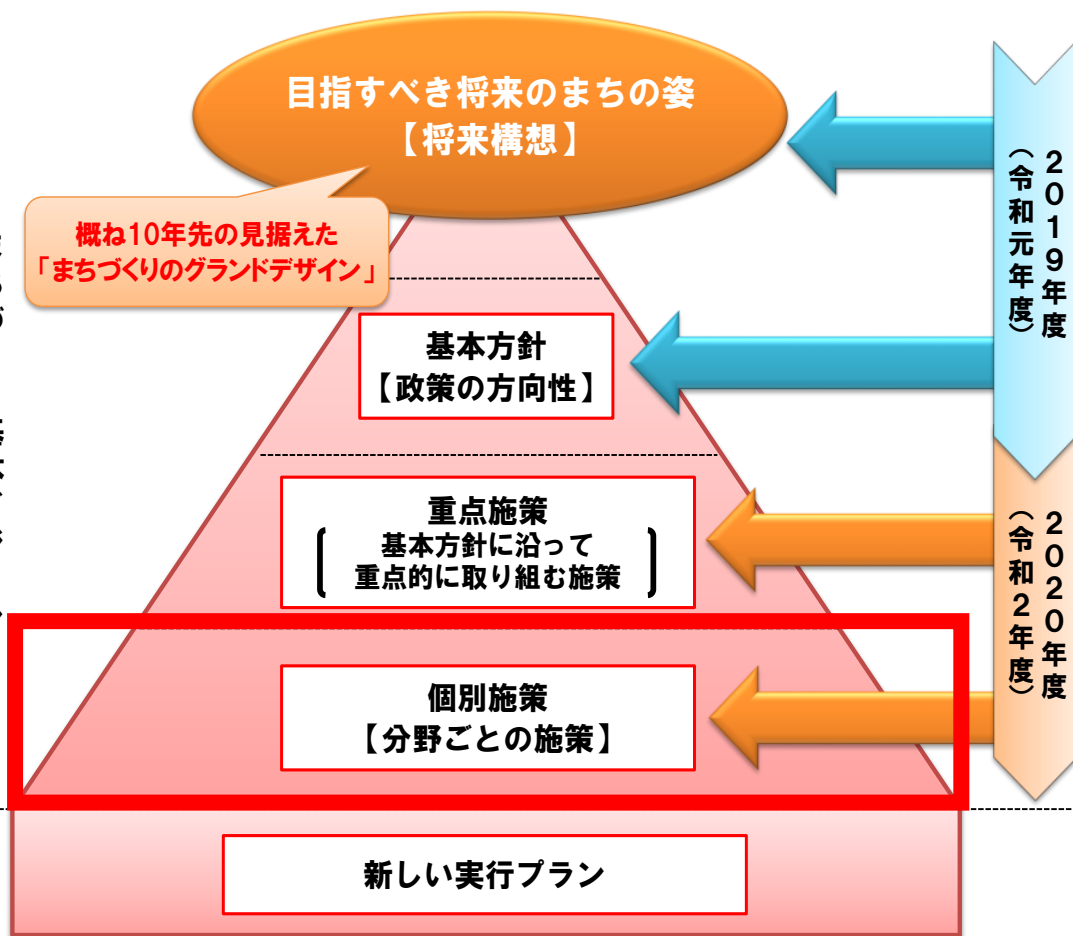
- ①子どもたちの未来が広がるまち
- ②暮らしを支える安心安全のまち
- ③次世代へ文化と環境をつなぐまち
- ④産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち
- ⑤新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち
- ⑥効率的で質の高い行財政経営

今年度の振り返り

市の総合計画を一緒に考えよう！

福島市総合計画（計画期間5年）

まちづくり基本ビジョン



福島市の
将来構想につながる
キーワード集め

より良い福島市に
していくために、
市役所ではどんな
ことをやっていく
のか、市民ができる
ことはどんなことか、
などを話し合う





今日のテーマは？

市の総合計画を一緒に考えよう！

ワーク①

気になる施策をチェックしてみよう

ワーク②

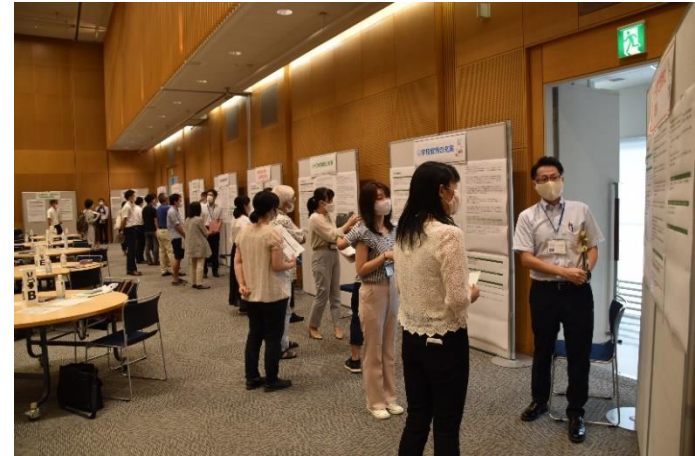
**施策に対する意見などを書きだそう
&話してみよう**

はじめに自己紹介



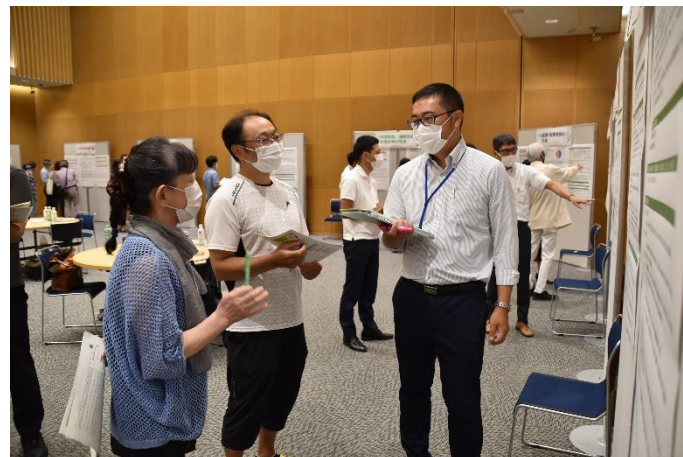
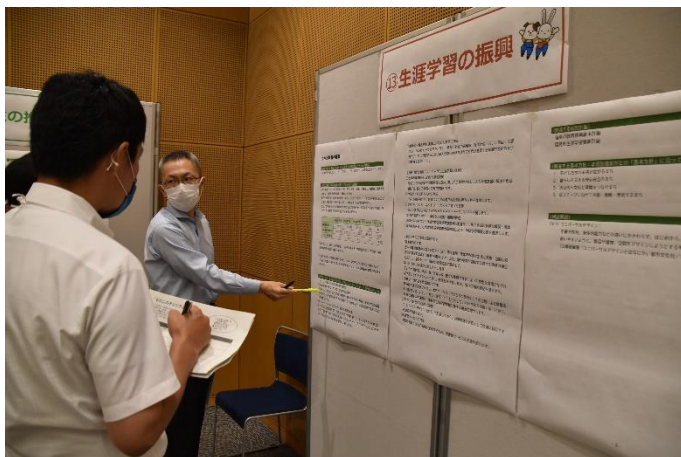
これまでのYu-Me（ゆめ）会議に参加しての感想なども紹介しました。

ワーク① 気になる施策をチェックしてみよう



パネルに貼り出された**33の施策を自由に移動しながらチェック**。市役所職員が質問に答えます。

ワーク① 気になる施策をチェックしてみよう



ワーク②で施策に対する意見等を書き出すための「勉強の時間」です。

ワーク② 施策に対する意見などを書き出そう &話してみよう



それぞれ付箋に書き出し、テーブルで共有します。

赤信号 (ピンク付箋)

○ (施策番号)
修正すべきこと
追加すべきこと

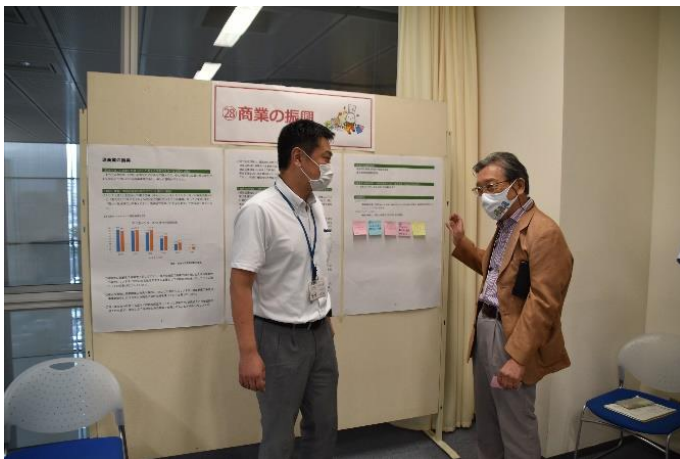
青信号 (青色付箋)

○ (施策番号)
評価できること
いいね♪と思うこと

黄信号 (黄色付箋)

○ (施策番号)
質問・疑問点・
わからないこと
その他感想など

ワーク② 施策に対する意見などを書き出そう &話してみよう



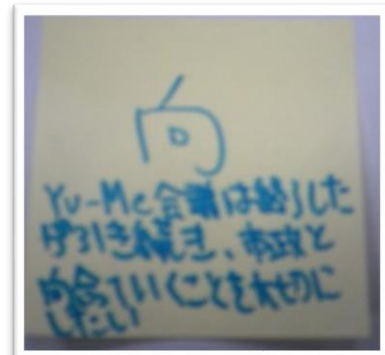
テーブルで共有した後、パネルの施策シートに貼り付けます。

まとめのワーク



「未来の福島市ためにわたしにできること！」や
「Yu-Me（ゆめ）会議に参加した感想は？」を
書き出し、テーブルで共有しました。

今日の振り返り



恒例となった今日の対話の感想を「漢字一文字」で付箋に書いて発表しました。

木幡浩 福島市長あいさつ

- 皆さんのおかげで良い総合計画に進んでいると実感しています。
- 総合計画はつくることが目標ではありません。良い総合計画をつくり、それを実行し、そして市民の皆さんの幸せや地域の発展などに繋げることが最終的な目標です。
- これを実現するために、市民参画が大事です。市役所職員だけではなく、市民の皆さんや企業の皆さんにもどんどん力を出していただきたいと思います。
- Yu-Me（ゆめ）会議にご参加いただいた皆さんには、これからも市政へ参画していただけると大変ありがたいです。



皆さんの熱い議論に心から感謝申し上げます！

最後に参加者みんな集合写真！



ゆめ

総

合

計

画

Yu-Me

会

議

～福島市の未来を語り合う 市民113人～